

平成28年 6 月20日

◎西内委員長 ただいまから、産業振興土木委員会を開会いたします。

(13時59分開会)

本日の委員会は「委員長報告の取りまとめについて」であります。

お諮りします。

委員長報告の文案については、お手元に配付してありますので、この内容の検討をお願いいたします。

報告書案を書記に朗読させます。

◎書記 産業振興土木委員会が付託を受けた案件について、その審査の経過並びに結果を御報告いたします。

当委員会は、執行部関係者の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、第1号議案、第13号議案、以上2件については、全会一致をもって、いずれも可決すべきものと決しました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

初めに、観光振興部についてであります。

第1号「平成28年度高知県一般会計補正予算」のうち、「地域観光推進事業費」について、執行部から、「志国高知幕末維新博」の開幕に向けて、「歴史観光資源等強化事業費補助金」を創設し、地域会場となる市町村が行う歴史資源の磨き上げと、観光クラスター形成の取り組みを支援するものである、との説明がありました。

委員から、テレビなどを活用した効果は非常に大きく、幕末維新博においてもいかにマスメディアを活用するかが重要と考えるがどうか、との質疑がありました。

執行部からは、前回の博覧会ではNHKの大河ドラマが追い風となったが、今回、現時点ではそういうこともなく、より一層の広報力が必要であり、マスメディアを活用したプロモーション展開に力を入れたい、との答弁がありました。

さらに委員から、広域周遊コースの企画はどう進めていくのか、との質疑がありました。

執行部からは、産業振興計画における七つの地域ブロックごとに、広域観光組織とも連携して、観光客が周遊しやすいコースづくりに取り組みたい。また、個人観光客に向けては、JR等の主要な駅からのプランも検討したい、との答弁がありました。

別の委員から、2年間の博覧会であるがスタートが大事と考える。開幕まであと半年だが、対象となる15市町村の状況はどうか、との質疑がありました。

執行部からは、ほとんどの市町村は9月議会以降の補正予算対応になる。開幕に向けた早期の取り組みの部分と、第2幕までに向けたところとで、段階的に整備をしていただく形になる。市町村と十分に協議をしながら、来年3月4日には、地域会場が揃ってしっかりと開幕を迎えられるよう一緒に準備をしていく、との答弁がありました。

別の委員から、歴史資源の磨き上げには専門家が必要と考えるが、学芸員の働き・役割をどう捉えているか、との質疑がありました。

執行部からは、展示の方法などで専門性を持つ学芸員の力は大きいですが、博覧会の全ての会場で十分な配置がなされている状況ではなく、学芸員を配置しているところが集まった「ミュージアムネットワーク」と連携をした技術的な支援などを検討していきたい、との答弁がありました。

さらに委員から、磨き上げをして広域化を図るためには、新たな発想や全体を見渡す視点、地域性の出し方への助言なども必要であり、県が一緒になって歴史資源のリアル化に取り組まなければならないと考えるがどうか、との質疑がありました。

執行部からは、それぞれの会場のテーマや博覧会自体のテーマといったことを含めて磨き上げが行われるよう、県から市町村にアドバイザーを派遣するなどして、市町村と一緒に取り組む、との答弁がありました。

次に、土木部についてであります。

第1号「平成28年度高知県一般会計補正予算」のうち、「都市公園単独事業費」について、執行部から、11月に黒潮町で開催される「世界津波の日高校生サミット」の会場となる土佐西南大規模公園の体育館などのトイレを洋式に改修するための経費である、との説明がありました。

委員から、観光客や高齢者の方から、洋式トイレが少なくて困るという声が聞かれる。また、運動施設ではオリンピック・パラリンピックの事前合宿等の誘致を図ろうとしているが、県立の公園、運動施設のトイレの洋式化はどのような状況か、との質疑がありました。

執行部からは、これまでに整備してきた運動施設や公園施設では和式トイレが主体で、洋式は少ないのが現状である。御指摘のとおり一般家庭でも洋式トイレが主流となっており、また、国外からの観光客の誘致の面でも洋式化を進めなければいけないと考えている。基数が多いので、優先順位をつけて計画的に洋式トイレへの改修を進めたい、との答弁がありました。

次に、報告事項についてであります。

産業振興推進部についてであります。

外商活動の取り組み状況とアンテナショップまるごと高知の運営状況について、執行部から、平成27年度は、外商活動の支援としての仲介あっせん活動などによる成約件数は、前年度を大きく上回る6,555件を記録するなど、着実に成果が出ている。また、まるごと高知の売り上げも過去最高の4億7,000万円余りを記録しており、今年度は、飲食と物販のフロアが連携した店舗プロモーションの強化などにより、一層の集客と売り上げアップに努める、との報告がありました。

また、今年度の高知家プロモーションについて、執行部から、「高知家には、ポジティブ力がある。」をスローガンとし、人を前向きにするさまざまな本県の情報を「高知家ポジティブ・コレクション」として県民から募集し、ポジティブスポットマップの作成などにより、県外への情報発信を展開する、との報告がありました。

委員から、まるごと高知の物販部門についてはまだ伸ばせる可能性があると考えますが、どういう戦略を考えているか、との質問がありました。

執行部からは、来店者にアンケート調査を実施したところ、リピーターが結構いる上、来店回数の少ない方においてもまた来たいと答えた方が9割以上を占めており、1回来ていただいたら次につながる。さらに、ネットやテレビでまるごと高知を知ったという方が圧倒的に多いことがわかったので、メディアやネットを活用したプロモーションにさらに力を入れたい、との答弁がありました。

別の委員から、高知家プロモーションのポジティブスポットマップについて、具体的なイメージはどういうものか、との質問がありました。

執行部からは、既に「高知家ポジティブ・コレクション」として募集を開始しており、その中で、人を前向きにするパワースポットのようなポジティブな場所という捉え方で応募をいただいている。そういうものをイメージしているが、内容に特に制限はかけていないので、いろいろな情報を頂戴したいと考えている、との答弁がありました。

以上をもって、産業振興土木委員長報告を終わります。

◎西内委員長 それでは、御意見をどうぞ。

小休にいたします。

(小 休)

◎ 4ページの2行目ですが、この「しっかりと」という言葉は入れなくても、「地域会場が揃って開幕を迎えられるよう」というほうがわかりやすいんじゃないかと思えます。

◎ そうですね。なくても構いませんね。

◎ はい。

◎西内委員長 正場に復します。

それでは、ただいま協議いたしました文案により、本会議で委員長報告を行うことにいたします。なお、細部の調整については正副委員長一任でよろしいでしょうか。

(異議なし)

◎西内委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

次に、閉会中の継続審査の件を議題といたします。

お諮りいたします。

当委員会は、閉会中も継続して審査並びに調査をしたいので、お手元に配付してある案のとおり申し出ることにより御異議ありませんか。

(異議なし)

◎西内委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。閉会の前に委員の皆さんに2点ほどお話ししたいことがあります。

まず1点目としまして、「出先機関調査の取りまとめの委員会」を8月1日の週に行いたいと思いますが、御意見をどうぞ。

小休にいたします。

(小 休)

－ 日程について協議 －

◎西内委員長 正場に復します。

それでは、8月1日10時から開催したいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎西内委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

なお、取りまとめ項目については、正副委員長一任とさせていただきます。

次に、委員会の県外調査の候補地について、書記に資料の配付と説明を行わせませう。

(書記説明)

◎西内委員長 それでは、このことについて協議したいと思います。

御意見をどうぞ。

小休にします。

(小 休)

－ 県外調査候補地について協議 －

◎西内委員長 正場に復します。

それでは、調査先につきましては、②の案の北陸・甲信越ということで、日程につきましては、8月31日から9月2日までと決定したいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎西内委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

なお、細部については、正副委員長に一任をお願いいたします。

以上をもって、日程は全て終了いたしました。

これで、委員会を閉会いたします。

(14時20分閉会)